

資料3-1

坂出市障がい者福祉に関するアンケート調査への ご協力をお願い

日頃より坂出市の障がい福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

坂出市では将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、坂出市障がい者福祉計画の中間見直し、および第7期障がい福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そのため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、無記名でご回答いただきますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。

また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定および施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年6月

坂出市長 有福 哲二

<記入要領>

- この調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- 宛名のご本人が直接回答いただくことがむずかしい場合には、家族や介護者の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載していますので、質問文をよく確認してお答えください。
- 記入が終わりましたら、●月●日(●)までに同封の返信用封筒(切手不要)を使ってご返送ください。
- このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

坂出市 福祉課 障がい福祉係		
でん 電	わ 話:0877-44-5007	ファックス:0877-45-7270

かいとう ほうほう 回答方法について

1. 郵送による回答、2. インターネットによる回答、いずれかの方法でご回答ください。

1. 郵送による回答

調査票に直接○印をご記入いただき、回答期限までに同封の返信用封筒に入れて、ご返送ください。(切手不要)

2. インターネットによる回答

(1) 回答用サイトにアクセスする

スマホから

右のQRコードを読み込み、
アクセスしてください。



パソコンから

下記URLをウェブブラウザ上で入力し、アクセスしてください。

https://

(2) Web上の表示に従って回答

① まずはじめに、同封されている「坂出市障がい者福祉に関するアンケート調査 調査票」の表紙上部に記載されている8ケタの整理番号を半角でご入力ください(必須入力)。

さかいでししょう しゃふくし かん ちようさ
坂出市障がい者福祉に関するアンケート調査への
ご協力のお願い

ひごろ さかいでし しょう ふくしぎょうせい りかい きょうりやく
日頃より坂出市の障がい福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さかいでし しょうらい あんぜん あんしん く ふくし さかいでししょう しゃ
坂出市では将来にわたって安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、坂出市障がい者
福祉計画の中間見直し、および第7期障がい福祉計画の策定に向けた取り組みを進めています。そ
のため、市民の皆さまの福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、計画策定
や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

こちらの整理番号
(8ケタの数字)を
半角で入力してください

※整理番号は、インターネット回答と郵送回答との重複集計を防ぐために無作為に割り振った数字であり、個人を識別するためのものではありません。

② すべての回答の入力が完了しましたら、「送信」をクリックしてください。以上で回答完了となります。

★ 調査に回答されるのはどなたですか。(1つに○)

※ (ご本人がご回答されない場合、ご家族または介助者の方がかわりにご回答ください。)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 ご本人が記入 | 4 施設職員などがかわって記入 |
| 2 ご本人が答えて、家族の方が記入 | 5 その他() |
| 3 ご本人にかわって家族の方が記入 | |

I はじめにあなたについて基本的な事柄をおうかがいします。
(宛名のご本人のことを本調査では「あなた」といいます。)

問1 あなたの性別を、おうかがいします。(1つに○)

- | | | | |
|------|------|-------|---------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 回答しない |
|------|------|-------|---------|

問2 あなたの年齢は●月●日現在、満何歳ですか。数字をご記入ください。

() 歳

問3 あなたのお住まいはどちらの地区ですか。(1つに○)

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1 西部地区 | 4 金山地区 | 7 加茂地区 | 10 川津地区 |
| 2 中央地区 | 5 西庄地区 | 8 与島地区 | 11 松山地区 |
| 3 東部地区 | 6 林田地区 | 9 府中地区 | 12 王越地区 |
- ※地区がわからない場合は町名をご記入ください。() 町

II あなたの心身の状況についておうかがいします。

問4 あなたは次の手帳をお持ちですか。お持ちの手帳の種類に○をつけてください。さらに、お持ちの場合は手帳の等級もお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | | | | |
|----------------|---|-------|------|-------|------|------|------|
| 1 身体障がい者手帳 | ➡ | 1 1級 | 2 2級 | 3 3級 | 4 4級 | 5 5級 | 6 6級 |
| 2 療育手帳 | ➡ | 1 (A) | 2 A | 3 (B) | 4 B | | |
| 3 精神障がい者保健福祉手帳 | ➡ | 1 1級 | 2 2級 | 3 3級 | | | |

問5 身体障がい者手帳をお持ちの方におうかがいします。

身体障がい者手帳に記載された障がいの種類・部位は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 視覚	7 下肢	13 ぼうこう機能
2 聴覚	8 体幹機能	14 直腸機能
3 平衡機能	9 脳原性運動機能	15 小腸機能
4 音声・言語機能	10 心臓機能	16 免疫機能
5 そしゃく機能	11 腎臓機能	17 肝臓機能
6 上肢	12 呼吸器機能	

問6 あなたは、障がい支援区分認定を受けていますか。(1つに○)

1 区分1	7 障がい支援区分を受けていない
2 区分2	8 障がい支援区分を受けていないが今後、認定を受けたいと思っている
3 区分3	9 申請中である
4 区分4	10 18歳未満である
5 区分5	
6 区分6	

※障がい支援区分とは、障がいの特性・心身の状態に応じて必要とされる支援の度合を6段階の区分に分類し、それぞれにサービス利用の程度を定めたものです。

問7 あなたは、下記のどちらにあてはまりますか。(あてはまるものすべてに○)

1 介護保険の要介護・要支援認定を受けている	
2 難病(指定難病)認定を受けている(指定難病名:)	
3 発達障がいと診断を受けている	
4 高次脳機能障がいと診断を受けている	
5 強度行動障がいと診断を受けている	
6 何らかの依存症等の診断を受けている	
7 あてはまるものはない	

問8 あなたは、定期的に医療機関での受診をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 定期的に受診している
2 特定科を不定期で必要に応じて受診している
3 常時医療的ケアを必要としている
4 あまり受診することはない(医者にかかっていない)

問9 問8で「1 定期的に受診している」、「2 特定科を不定期で必要に応じて受診している」と回答

した方におうかがいします。

あなたがよく受診する診療科は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 内科	6 整形外科	11 泌尿器科
2 小児科	7 リハビリテーション科	12 皮膚科
3 精神科・心療内科	8 眼科	13 歯科・口腔外科
4 外科(小児外科含む)	9 耳鼻咽喉科	14 その他
5 脳神経外科	10 産婦人科	()

問10 あなたが、医療について困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 通院時に付き添いをしてくれる人がいない
2 自分の障がいや病気を理解して診てくれる医療機関が近くにない
3 休日や夜間も診てくれる医療機関が近くにない
4 往診や訪問看護をしてもらえない
5 治療や薬についてわかるように説明してもらえない
6 診療科ごとに通う場所や日時が異なることが負担
7 その他()
8 特に困っていることはない

問11 あなたが支援を必要とすることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 食事介助	7 洗濯や掃除	13 金銭管理
2 トイレ	8 寝起き・寝返り	14 緊急時の避難・連絡
3 入浴	9 家の中での移動	15 医療的ケア(服薬・通院除く)
4 衣服の着脱	10 外出	16 その他
5 洗面・整髪	11 服薬・健康の管理	()
6 食事の用意(炊事)	12 意志疎通の援助	17 特に必要としていない

※医療的ケアとは、たんの吸引、導尿、経管栄養、人工呼吸器管理など、基本的に医療職や家族等にしか認められていない医療的な生活援助行為の事です。

問12 問11で「15 医療的ケア(服薬・通院除く)」と回答した方におうかがいします。

あなたは、具体的にどのような医療的ケア(服薬や通院を除く)が必要ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1 膀胱留置カテーテル	7 気管切開
2 導尿	8 気管内・口腔内吸引
3 ストマ(人工肛門・人工膀胱)	9 在宅酸素療法
4 胃ろう・腸ろう	10 中心静脈栄養
5 経管栄養	11 その他()
6 人工呼吸器	

III あなたの生活のことについておうかがいします。

問13 現在、一緒に暮らしている人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)
 ※グループホームや福祉施設などで暮らしている方は「7」としてください。

- | | | | |
|------------|---------|---------|----------|
| 1 配偶者(妻・夫) | 3 子ども | 5 祖父・祖母 | 7 自分ひとり |
| 2 父親・母親 | 4 兄弟・姉妹 | 6 孫 | 8 その他() |

問14 現在のお住まいとして過ごされている場所はどこですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|---------------|-----------|
| 1 自分の家 | 4 障がい者施設などに入所 | 7 グループホーム |
| 2 借家・アパート | 5 高齢者施設に入所 | 8 会社等の寮 |
| 3 公営住宅 | 6 病院に入院 | 9 その他() |

問15 次にあげるいろいろなお住まいのうち、今後、暮らしたいと思うのはどれですか。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1 今のままでよい | |
| 2 家族と一緒に自宅で暮らしたい | |
| 3 一人暮らしや結婚のために家を借りたい | |
| 4 専門の職員がいて共同生活ができる施設を利用したい | |
| 5 生活の訓練をするための施設やサービスを利用したい | |
| 6 障がいのある人のための施設を利用したい | |
| 7 介護保険などの高齢者のための施設を利用したい | |
| 8 その他() | |

問16 あなたは、日中をどのように過ごしていますか。(主なもの3つまで○)

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1 会社勤めや自営業、家業などで収入を得て仕事をしている | |
| 2 ボランティアや手伝いなど、収入を得ない仕事をしている | |
| 3 専業主婦(主夫)をしている | |
| 4 病院(リハビリやデイケアなど)に通っている | |
| 5 福祉施設・作業所に通っている | |
| 6 自宅で過ごしている | |
| 7 入所している施設や病院などで過ごしている | |
| 8 保育所、幼稚園、学校などに通っている | |
| 9 同じ障がいのある人たちどうしの活動・集まりに通っている | |
| 10 その他() | |

問17 あなたが、仕事以外で参加している団体活動等は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 障がい者団体の活動
- 2 地域の自治会・子ども会・老人クラブ等の活動
- 3 社会貢献・ボランティア活動
- 4 趣味・文化・スポーツ活動
- 5 その他()
- 6 特に参加していない

問18 現在、あなたが暮らしの中で特に大事にしていることは何ですか。(主なもの3つまで○)

- | | |
|-------------|-------------------------|
| 1 学校生活 | 8 スポーツ・レクリエーション |
| 2 仕事 | 9 友人づきあい |
| 3 リハビリテーション | 10 社会貢献・ボランティア活動 |
| 4 家のこと(家事) | 11 テレビや音楽の鑑賞 |
| 5 家族と過ごす時間 | 12 パソコン等でのゲームやコミュニケーション |
| 6 買い物や散歩 | 13 静養・体調管理 |
| 7 趣味・習い事 | 14 その他() |

問19 あなたは、自由時間をどのように過ごしていますか。また、どのように過ごしたいですか。

(①から⑧のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	過ごし方	実際の過ごし方 (はい、いいえ、どちらかに○)		希望する過ごし方 (はい、いいえ、どちらかに○)	
		はい	いいえ	はい	いいえ
①	習い事やサークル、趣味の集まりなどに参加する	はい	いいえ	はい	いいえ
②	資格取得やパソコン講座などの勉強をする	はい	いいえ	はい	いいえ
③	ジョギングや球技、水泳など、運動をする	はい	いいえ	はい	いいえ
④	釣りやキャンプ、ドライブなど、屋外の趣味をして過ごす	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤	読書やゲーム、パソコンなど、家の中でできる趣味をして過ごす	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥	遊興施設(カラオケ、ゲームセンター、パチンコなど)へ出かける	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦	美術館やコンサート、映画、祭りなどのイベントに出かける	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧	買い物や食事、飲み会などに出かける	はい	いいえ	はい	いいえ

過ごし方		実際の過ごし方 (はい、いいえ、どちらかに○)		希望する過ごし方 (はい、いいえ、どちらかに○)	
⑨	美容、身だしなみ、健康のため、理髪店・美容院、エステ・マッサージなどへ行く	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩	地域の集まりやボランティアなどに参加する	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪	家で、一人でゆっくり過ごす	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫	家で家族と過ごす	はい	いいえ	はい	いいえ
⑬	友人や知人と集まって過ごす	はい	いいえ	はい	いいえ

※①から⑬で、「実際の過ごし方」で「いいえ」に○をつけ、「希望する過ごし方」との間に「はい」に○をつけたものが1つでもある方におうかがいします。実際にそう過ごすためには何が必要だと考えますか。(自由にお書きください。)

IV 福祉サービスについておうかがいします。

問20 以下の各種サービスについて、利用していますか、また今後利用したいですか。
(①から⑤のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○)

サービスの種類		現在利用しているか (サービスごとにどちらかに○)		今後利用したいか (サービスごとにどちらかに○)	
①	居宅介護(ホームヘルプ) 自宅での入浴、排せつ、食事等の介護や洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談、助言、その他の生活全般にわたる援助を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
②	重度訪問介護 重度の障がいがあり、常に介護が必要な方に自宅で入浴、排せつ、食事等の介護や外出時の移動中の介護を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
③	同行援護 視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ

サービスの種類		現在利用しているか (サービスごとにどちらかに○)		今後利用したいか (サービスごとにどちらかに○)	
④	行動援助 知的障がいや精神障がいにより行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤	重度障害者等包括支援 常に介護が必要な方で、介護の必要の程度が著しく高い方に、居宅介護などのサービスを包括的に提供するサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥	生活介護 常に介護が必要な方に、施設で入浴、排せつ、食事等の介護や創作的活動などの機会を提供するサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦	自立訓練(機能訓練、生活訓練) 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧	就労選択支援 障がい者本人の希望、能力や適性の評価、仕事中の配慮点の整理など必要なアセスメントを行ったうえで、事業者と調整して就労系サービスの利用や一般就労を促すサービス			はい	いいえ
⑨	就労移行支援 通常の事業所で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩	就労継続支援(A型、B型) 通常の事業所で働くことが困難な方に、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪	就労定着支援 一般就労に移行した障がい者の就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援を一定期間にわたり行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑫	療養介護 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑬	短期入所(ショートステイ) 在宅の障がい者(児)を介護する方が病気の場合などに、障がい者(児)を施設に短期間の入所をさせ、入浴、排せつ、食事その他の必要な保護を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑭	共同生活援助(グループホーム) 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ

⑮	施設入所支援 <small>しせつにゆうしょしえん</small> 主として夜間、施設に入所する障がい者(児)に対し、入浴、排せつ、食事等の介護などの支援を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑯	自立生活援助 <small>じりつせいかつえんじよ</small> 本人の意思を尊重した地域生活を支援するために、一定の期間にわたり、適時のタイミングで適切な支援を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑰	児童発達支援 <small>じどうはつたつしえん</small> 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑱	放課後等デイサービス <small>ほうかごどう</small> 学校の授業終了後や学校の休校日に、児童発達支援センター等の施設に通い、生活能力向上のために必要な訓練や社会との交流の促進などの支援を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑲	保育所等訪問支援 <small>ほいくしょとうほうもんしえん</small> 保育所等を訪問し、障がい児に対して、障がい児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
⑳	居宅訪問型児童発達支援 <small>きょたくほうもんがたじどうはつたつしえん</small> 重度の障がいを持つ児童の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与などの生活能力向上のために必要な訓練を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
㉑	相談支援 <small>そうだんしえん</small> 福祉に関する問題や介護者からの相談に応じて、必要な情報の提供や助言などを行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
㉒	移動支援 <small>いどうしえん</small> 屋外での移動が困難な方に、外出のための支援を行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
㉓	日中一時支援 <small>にちちゆういちじしえん</small> 日中において監護する者がいないとき、一時的に見守りを行うサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
㉔	地域活動支援センター <small>ちいきかつどうしえん</small> 日中活動や機能訓練、社会適応訓練を行い、入浴や給食を提供するサービス	はい	いいえ	はい	いいえ
㉕	福祉ホーム <small>ふくし</small> 住居を求めている障がい者につき、居室その他の設備を提供するサービス	はい	いいえ	はい	いいえ

問21 サービスに関する情報をどこから入手していますか。(主なもの5つまで○)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 障がい者(児)の団体・家族会 | 9 サービスを受けている事業所・施設など |
| 2 テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 | 10 社会福祉協議会 |
| 3 市役所からの広報紙・回覧 | 11 民生委員・児童委員 |
| 4 家族・親戚 | 12 障がい者相談員(身体・知的・精神) |
| 5 友人・知人 | 13 相談支援事業所・相談支援専門員 |
| 6 保育所・幼稚園・学校 | 14 インターネット |
| 7 病院 | 15 その他() |
| 8 市役所・保健所など | 16 特にない |

問22 福祉に関する情報の入手についてあなたが困っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 どこに情報があるかわからない |
| 2 情報の内容がむずかしい |
| 3 点字版、録音テープや音声コードなどによる情報提供が少ない |
| 4 パソコン・スマホなどの使い方がわからないため、インターネットが利用できない |
| 5 パソコン・スマホなどを持っていないため、インターネットが利用できない |
| 6 その他() |
| 7 特に困っていることはない |

問23 これまでサービスの利用について不満や困ったことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1 利用したいサービスが近くにない | 4 今までサービスを利用したことがない |
| 2 どんなサービスがあるのかよくわからない | 5 その他() |
| 3 どのサービスが自分に合っているのかよくわからない | 6 特に困っていることはない |

V 仕事などについておうかがいします。

問24 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。(主なもの2つまで○)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 自分が働いた給料 | 4 家族の給料や年金 |
| 2 自分の年金(障がい年金など) | 5 その他() |
| 3 自分の貯金 | |

問25 あなたの経済的な生活状況は、次のどれに近いと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 非常に苦しい生活をしている | 4 ややゆとりのある生活をしている |
| 2 やや苦しい生活をしている | 5 ゆとりのある生活をしている |
| 3 普通の生活をしている | |

問26 就労の状況や形態は次のどれですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------------------------|---|----------|
| 1 常勤で仕事をしている(障がい者施設での就労を含む) | } | 問26-1~3へ |
| 2 パートタイムやアルバイト(内職)の仕事をしている | | |
| 3 仕事をしていない(就労を希望していない) | } | 問26-4へ |
| 4 現在は仕事をしていないが探している | | |
| 5 学校へ通っている | } | 問26-5~7へ |
| 6 その他() | | |

問26-1~問26-3は、問26で「1 常勤で仕事をしている」、「2 パートタイムやアルバイトの仕事をしている」と回答した方におうかがいします。

問26-1 就労先は次のどれですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 1 民間企業 | 4 障がい者施設での就労(就労移行支援・就労継続支援など) |
| 2 官公庁・団体 | 5 その他() |
| 3 自営業(家業を含む) | |

問26-2 あなたは、今の仕事はどのようにして探しましたか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 直接自分で | 7 障がい者就業・生活支援センター |
| 2 市役所 | 8 障がい者施設・事業所 |
| 3 病院 | 9 公共職業安定所(ハローワーク) |
| 4 学校 | 10 相談支援事業所・相談支援専門員 |
| 5 家族・知人 | 11 その他() |
| 6 障がいのない時から勤めていた | |

問26-3 仕事をする上での悩みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 収入が少ない | 8 休憩できる環境がない |
| 2 仕事がむずかしい | 9 障がいを理解してもらえない |
| 3 仕事がきつい | 10 通勤が負担 |
| 4 仕事が少ない | 11 相談相手がいない |
| 5 自分に合った内容の仕事がない | 12 その他() |
| 6 職場の人間関係がむずかしい | 13 特に悩みはない |
| 7 トイレなどの設備が使いにくい | |

問26-4 問26で「3 仕事をしていない」と回答した方におうかがいします。

現在仕事をしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 働ける心身の状態ではない | 6 技能や資格を取得中である |
| 2 仕事をする年齢ではない | 7 職場まで通うのがむずかしい |
| 3 高齢で仕事ができない | 8 自分の適性を活かした仕事をしたい |
| 4 受け入れてくれる職場が多くない | 9 家事・育児に忙しい |
| 5 賃金などの労働条件が合わない | 10 その他() |

問26-5～問26-7は、問26で「4 現在は仕事をしていないが探している」または「5 学校へ通っている」と回答した方におうかがいします。

問26-5 あなたはどのような就労形態で仕事をしたいですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------|--|
| 1 常勤で仕事をしたい | |
| 2 パートタイムやアルバイトの仕事をしたい | |
| 3 その他() | |

問26-6 あなたはどのような就労先を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 1 民間企業 | 4 障がい者施設での就労(就労移行支援・就労継続支援など) |
| 2 官公庁・団体 | 5 在宅での就労(パソコンでの作業など) |
| 3 自営業(家業を含む) | 6 その他() |

問26-7 あなたはどのような職種・分野を希望しますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 事務 | 6 販売 |
| 2 製造・技能 | 7 飲食業 |
| 3 ITエンジニア | 8 医療・福祉 |
| 4 営業 | 9 農林漁業 |
| 5 サービス業 | 10 その他() |

問27 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 通勤手段の確保 | 7 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携 |
| 2 勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮 | 8 仕事の内容に合った就労訓練 |
| 3 短時間勤務や勤務日数などの配慮 | 9 仕事についての職場外での相談対応、支援 |
| 4 在宅勤務の拡充 | 10 障がい者法定雇用率の達成企業等の増加 |
| 5 職場の障がい者理解 | 11 その他() |
| 6 職場で介助や援助などが受けられること | |

VI 障がい児への療育や教育についておうかがいします。

問28 通所・通学していて、感じていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 今の保育所や学校に満足している |
| 2 障がいのない児童・生徒とのふれあいが少ない |
| 3 周囲の児童・生徒、またはその保護者の理解がない |
| 4 送迎の体制が不十分 |
| 5 通所・通学に時間がかかる |
| 6 進路指導が不十分(自立して働けるような力をつけさせてほしい) |
| 7 障がいが理由で利用できない設備がある |
| 8 ノーマライゼーションの考え方に沿った保育や授業の内容となっていない |
| 9 休日などに活動できる仲間や施設がほしい |
| 10 学童保育がない |
| 11 その他() |
| 12 特にない |
| 13 通所・通学はしていない |

問29 あなたは療育や教育に関する相談について望むことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------|
| 1 相談機関の情報を提供してほしい |
| 2 困ったときにすぐに相談できるような体制を整えてほしい |
| 3 1か所で相談できるようにしてほしい |
| 4 専門的な相談機関を充実してほしい |
| 5 具体的な対応の仕方をわかりやすく教えてほしい |
| 6 その他() |

問30 あなたは乳幼児期における母子保健や療育に関わることでどのようなことを望みますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 訪問指導の充実
- 2 保護者に対する相談・支援体制の充実
- 3 福祉サービスや療育についての情報を提供し、わかりやすい説明をおこなうこと
- 4 通園事業・療育事業などの充実
- 5 その他()

問31 発達に課題のある子どものための施策やサービスなどで、あなたが特に重要と思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 乳幼児健診の充実
- 2 発育・発達上の課題の早期発見・診断
- 3 保護者に対する相談・支援体制の充実
- 4 訪問指導の充実
- 5 地域における療育、リハビリテーション体制
- 6 障がい児通所施設の整備
- 7 認定こども園・保育所(園)・幼稚園・放課後児童クラブでの受入れ
- 8 小・中学校、高等学校でのインクルーシブ教育の推進
- 9 通学・通園時の介助・付き添い
- 10 休日・長期休暇時の居場所づくり
- 11 放課後の居場所の確保
- 12 地域社会と関わる機会や環境づくり
- 13 保護者が介助・支援できないときの一時的な預かりやサポート
- 14 その他()

※インクルーシブ教育とは、子どもたちの多様性を尊重し、障がいのあるなしなどにかかわらず、すべての子どもが共に学び合う教育のことです。誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様なあり方を相互に認め合える共生社会の形成を目的としています。

せいかつぜんばん
Ⅶ 生活全般についておうかがいします。

問32 現在あなたが困ったり、不安に思っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1 就職や仕事について | 10 社会参加・地域参加について |
| 2 進学・勉強について | 11 文化・スポーツ活動などへの参加について |
| 3 健康・医療について | 12 リハビリテーションについて |
| 4 家族について | 13 福祉施設や福祉サービスの利用について |
| 5 経済的なことについて | 14 防災や防犯について |
| 6 住まいについて | 15 自分の将来の生活設計について |
| 7 外出の際の移動手段について | 16 親亡き後について |
| 8 恋愛や結婚について | 17 その他() |
| 9 近所づきあいについて | 18 特に困っていることや不安はない |

問33 悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(主なもの3つまで○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 障がい者(児)の団体・家族会 | 8 社会福祉協議会 |
| 2 家族・親族 | 9 民生委員・児童委員 |
| 3 友人・知人 | 10 障がい者相談員(身体・知的・精神) |
| 4 保育所・幼稚園・学校 | 11 相談支援事業所・相談支援専門員 |
| 5 病院 | 12 その他() |
| 6 市役所・保健所など | 13 誰もいない |
| 7 サービスを受けている事業所・施設など | |

問34 あなたが相談したい時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 どこに相談したらいいかわからない | 6 相談のための手続きが大変 |
| 2 相談が1か所ではすまない | 7 やりとりを手伝ってくれる人がいない |
| 3 近所に頼れる相談場所がない | 8 相談したいが、苦手でできない |
| 4 相談相手が少ない・いない | 9 その他() |
| 5 日時を気にせず連絡できる場所がない | 10 特に困ることはない |

問35 通勤や通学、施設や病院への通院など、外出する際の交通手段は何ですか。

(主なもの3つまで○)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 バス | 4 電車 | 7 徒歩 |
| 2 自家用車(本人運転) | 5 タクシー・介護タクシー | 8 車いす・電動車いす |
| 3 自家用車(家族運転) | 6 自転車 | 9 その他() |

問36 現在どのくらいの頻度で外出していますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1 週1~2日くらい | 3 週5~6日くらい | 5 ほとんど外出しない |
| 2 週3~4日くらい | 4 毎日 | 6 その他() |

問37 外出のとき、不便に感じたり困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 公共交通機関の利用が不便(路線がない、バスの便が少ない、乗降がむずかしいなど) |
| 2 障がい者用駐車場が不備、または少ない |
| 3 歩道に問題が多い(狭い、段差、誘導ブロックの不備など) |
| 4 建物内の設備が利用しにくい(階段、トイレ、案内表示など) |
| 5 休憩できる場所が少ない(身近な公園や歩道のベンチなど) |
| 6 介助者がいないと外出できない |
| 7 その他() |

問38 あなたは、意志の伝達を図る場合、特別な技術や用具を使っていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 使っていない | 9 文字盤 |
| 2 補聴器や人口内耳などの補聴機器 | 10 パソコン(メールなど)・意思疎通支援機器 |
| 3 携帯用会話補助装置・発声補助器 | 11 ファックス |
| 4 携帯電話・スマートフォン・タブレット | 12 読話 |
| 5 点字 | 13 触手話 |
| 6 口話 | 14 コミュニケーションボード(絵・カードなど) |
| 7 手話 | 15 その他() |
| 8 筆談・要約筆記 | |

問39 あなたはコミュニケーションの手段として手話を使ってみたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 積極的に手話を学んで使いたい | 3 使いたくない |
| 2 必要とする場面があれば使いたい | 4 わからない |

問40 あなたは「障害者差別解消法」について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 名称も内容も知っている | 3 名称も内容も知らない |
| 2 名称を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

問41 あなたは障害者差別解消法で求められる「合理的配慮」について知っていますか。

(1つに○)

- | | |
|---------------------|--------|
| 1 内容を知っている | 3 知らない |
| 2 聞いたことがあるが、内容は知らない | |

問42 あなたは、障がいがあることで差別や嫌な思いをする(した)ことがありますか。(1つに○)

- 1 よくある 2 たまにある 3 ない

問43 問42で「1 よくある」または「2 たまにある」と回答した方におうかがいします。

どのような場所で、差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 1 学校・仕事場 | 5 病院などの医療機関 |
| 2 仕事を探す時 | 6 住んでいる地域 |
| 3 外出先 | 7 その他() |
| 4 余暇を楽しむ時 | |

問44 市民が障がいがある人への理解を深めるためには、何が必要だと考えますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 障がいや障がい者問題についての広報・啓発をもっと行う
- 2 障がいへの理解を深めるために活動する市民団体を支援する
- 3 障がいがある人へのボランティア活動を進める
- 4 障がいがある人との市民交流により理解と参加を進める
- 5 学校での福祉教育をもっと行う
- 6 障がいについて講演会や学習会を開く
- 7 障がいがある人が積極的に社会に進出する
- 8 福祉施設を地域に開放したり、地域住民との交流機会を増やす
- 9 障がいがある人が地域のまちづくりに参加する
- 10 その他()
- 11 わからない・特にない

問45 あなたは、差別や偏見などを受けたときに、相談できる窓口(市役所、社会福祉協議会、相談支援事業所など)があることを知っていますか。(1つに○)

- 1 知っている 2 知らない

問46 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 名称も内容も知っている | 3 名称も内容も知らない |
| 2 名称を聞いたことがあるが、内容は知らない | |

問46-1～問46-2は、問46で「1 名称も内容も知っている」と回答した方におうかがいします。

問46-1 あなたは「成年後見制度」を利用していますか。(1つに○)

- 1 している 2 していない

問46-2 あなたは、自分自身では判断ができなくなった場合、「成年後見制度」を利用し、後見人に財産管理などを任せることについて、どう思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|----------|
| 1 任せてもよい | 3 任せたくない |
| 2 一部なら任せてもよい | 4 わからない |

問47 火事や地震などの災害発生時に、あなたは自力で避難できますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1 できる | 2 できない |
|-------|--------|

問48 火事や地震などの災害発生時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1 できる | 2 できない |
|-------|--------|

問49 火事や地震などの災害発生時に、家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所あなたを助けてくれる人はいますか。(1つに○)

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 いる | 2 いない | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問50 あなたは災害時に地域の方に避難を手伝ってもらいたいと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問51 あなたは、世の中が地域共生社会に向けて前進していると感じますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 とても前進していると感じる | 3 あまり前進していると感じない |
| 2 少しずつ前進していると感じる | 4 全く前進していると感じない |

※地域共生社会とは、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のことです。

問52 障がいのある人にとって住みよいまちをつくるために、どのようなことが必要だと考えますか。(主なものを5つまで○)

- 1 何でも相談できる窓口をつくるなど相談体制の充実
- 2 サービス利用の手続きの簡素化
- 3 行政からの福祉に関する情報提供の充実
- 4 保健や福祉の専門的な人材の育成と資質の向上
- 5 参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の充実
- 6 いろいろなボランティア活動の育成
- 7 在宅での生活や介助がしやすいよう、保健・医療・福祉のサービスの充実
- 8 リハビリテーションや生活介護・就労継続支援などの通所施設の整備
- 9 地域でともに学べる保育・教育内容の充実
- 10 就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援の充実や働く場所の確保
- 11 障がいの有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場の充実
- 12 利用しやすい道路・建物などの整備・改善
- 13 障がい者に配慮した公営住宅や、グループホームの整備など、生活の場の確保
- 14 災害のときの避難誘導體制(緊急通報システムなど)の整備
- 15 差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動の充実
- 16 本人や家族の積極性
- 17 その他()

最後に、ご意見、ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。